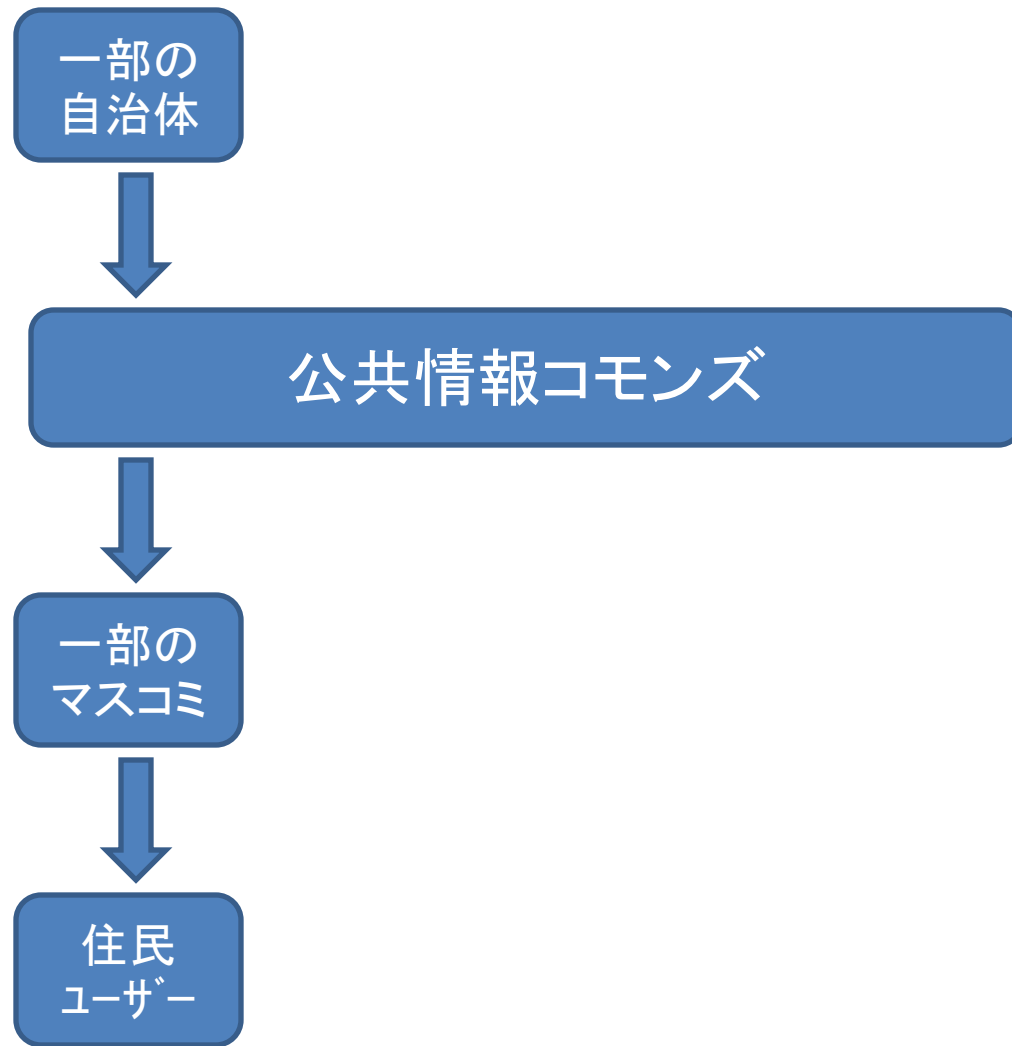


コミュニケーション領域からみた 「公共情報コモンズ」の課題と展望

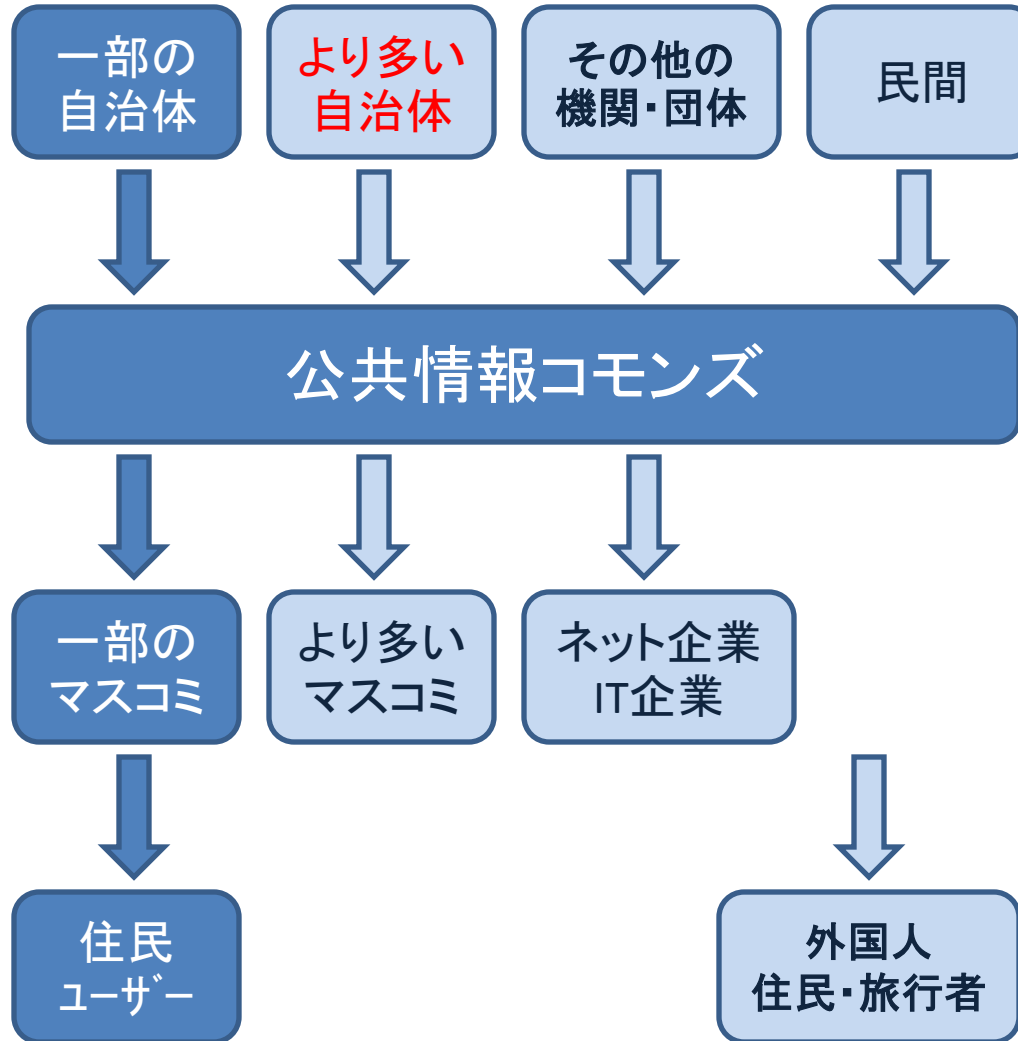
平成26年4月14日
株式会社電通
デジタル・ビジネス局

現状

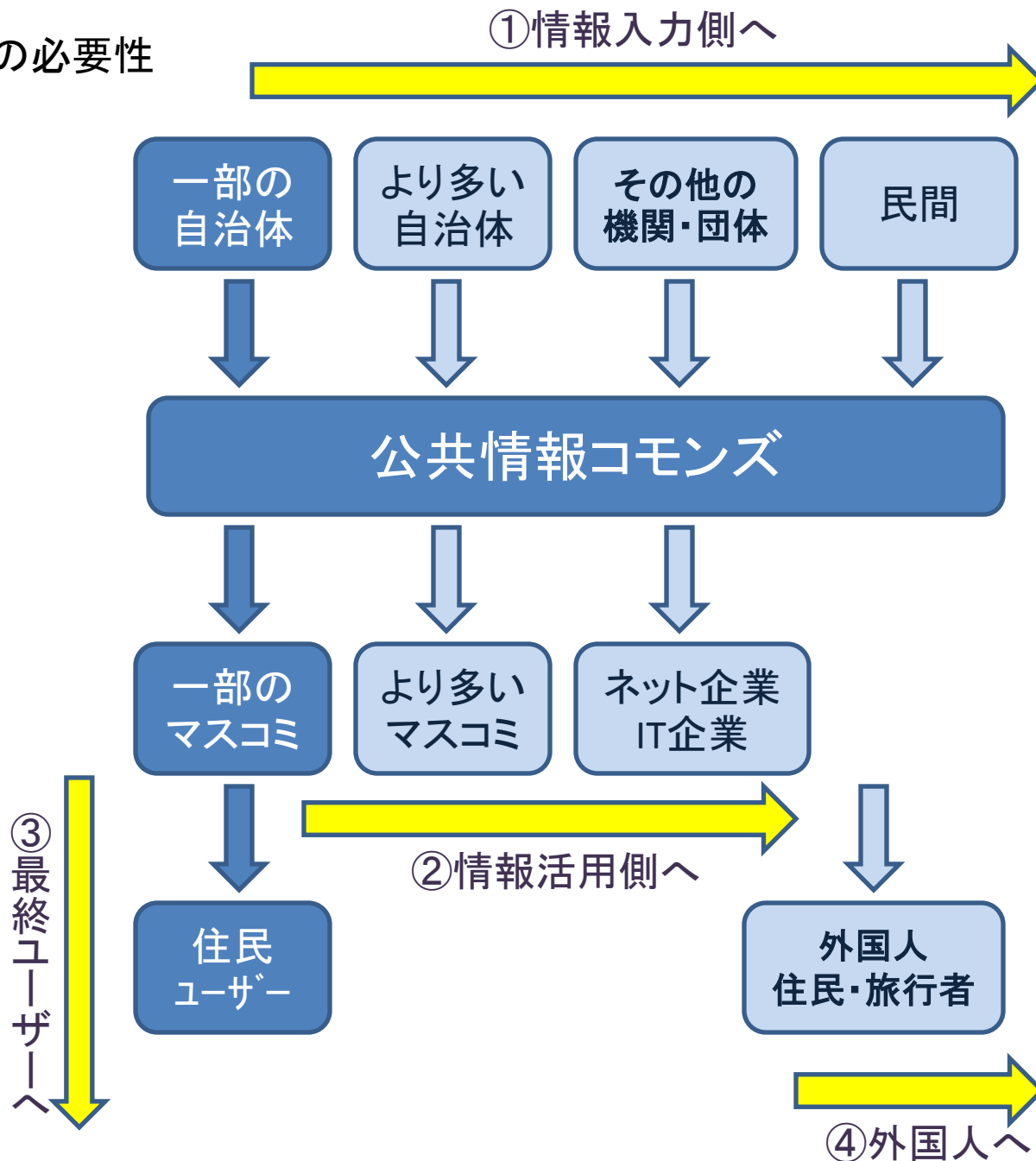


今後の展開

まずは「準備中」ステータスへ

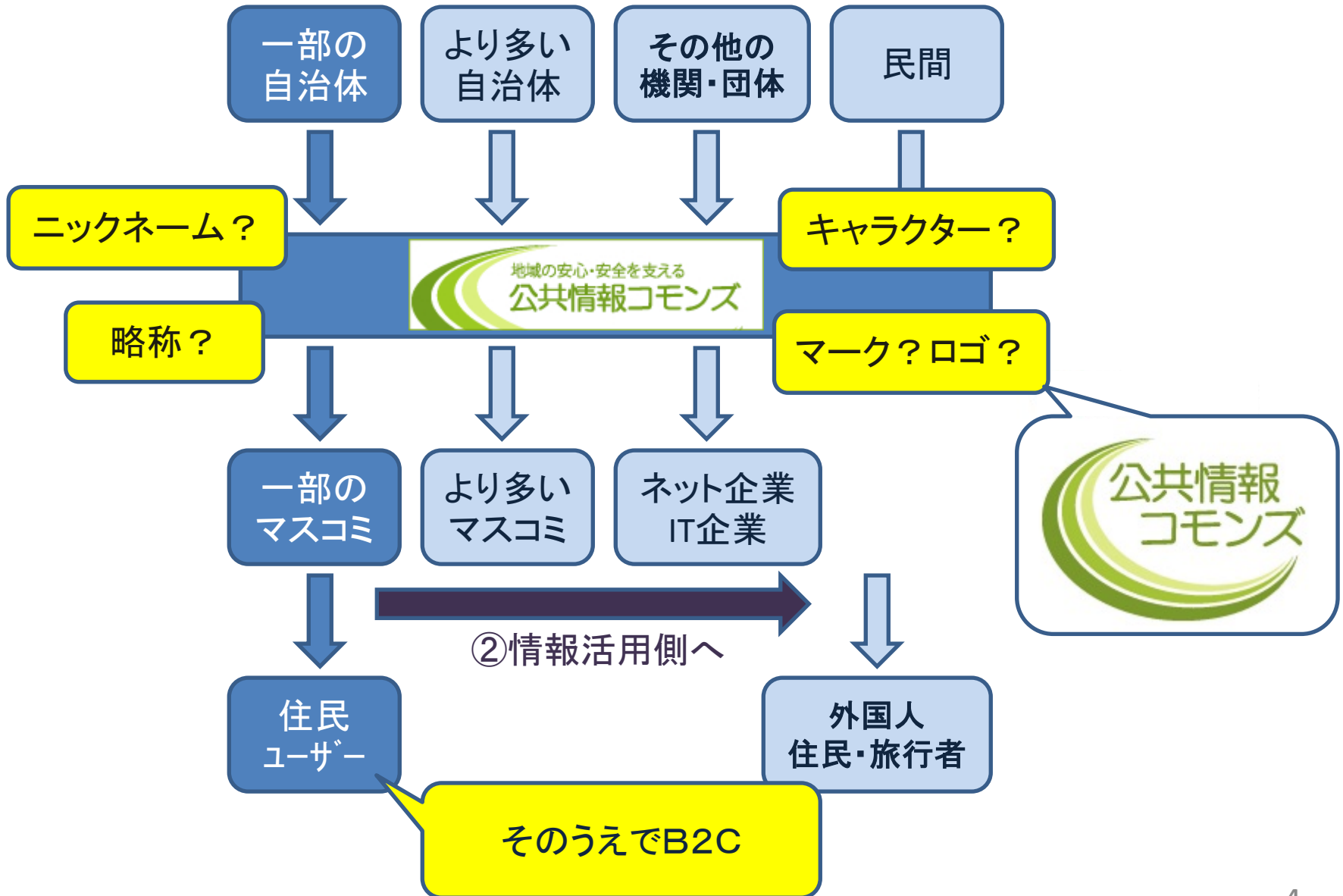


1)「広報」の必要性



1) まずはB2B広報

①情報入力側へ



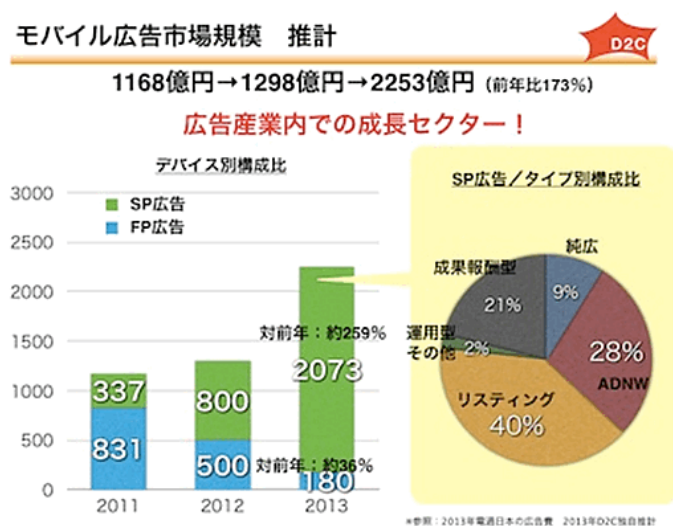
②情報活用側へ

2) モバイル対応

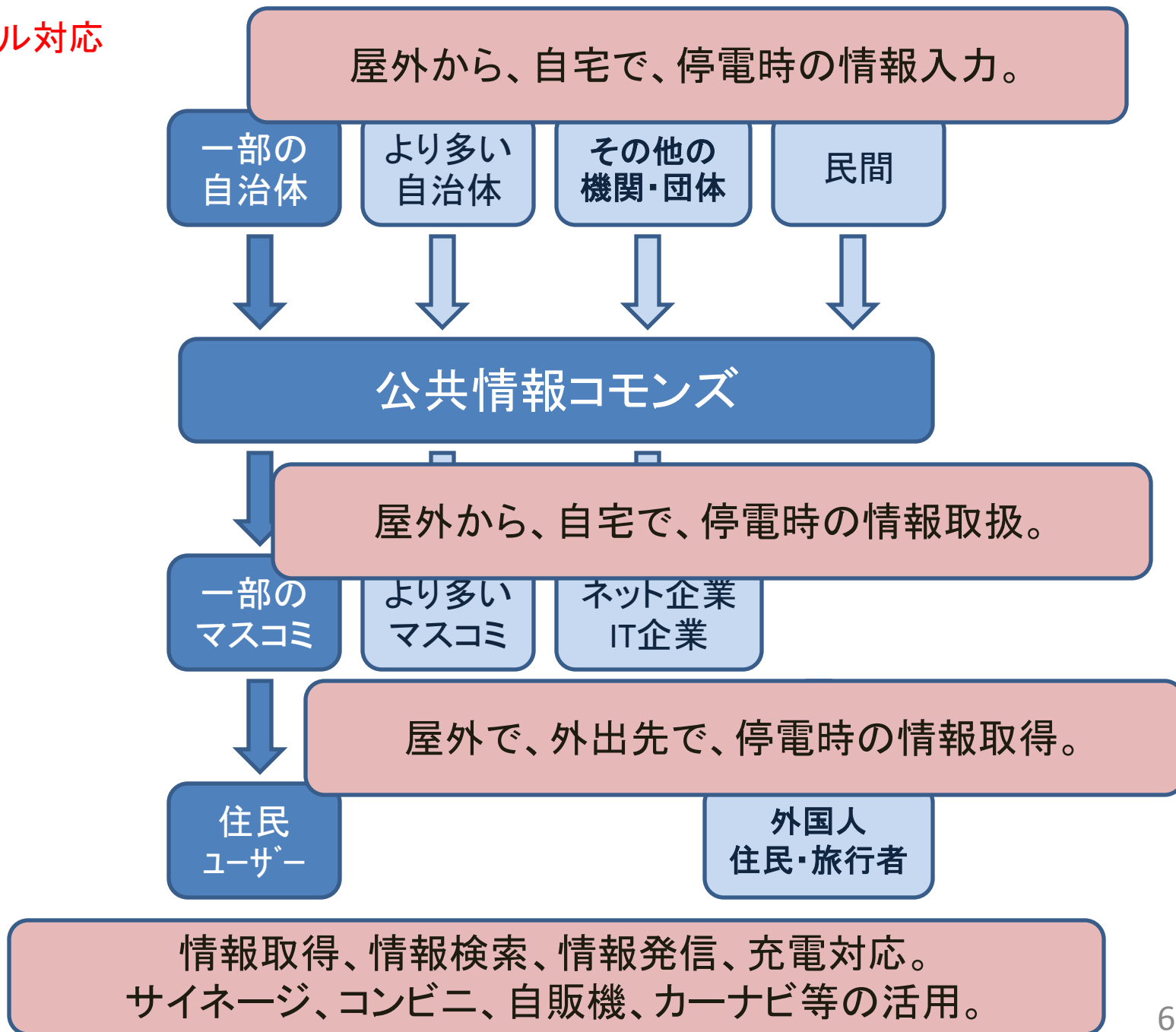
ところで、

各種の広告統計、市場予測では、モバイルの伸長が劇的です。

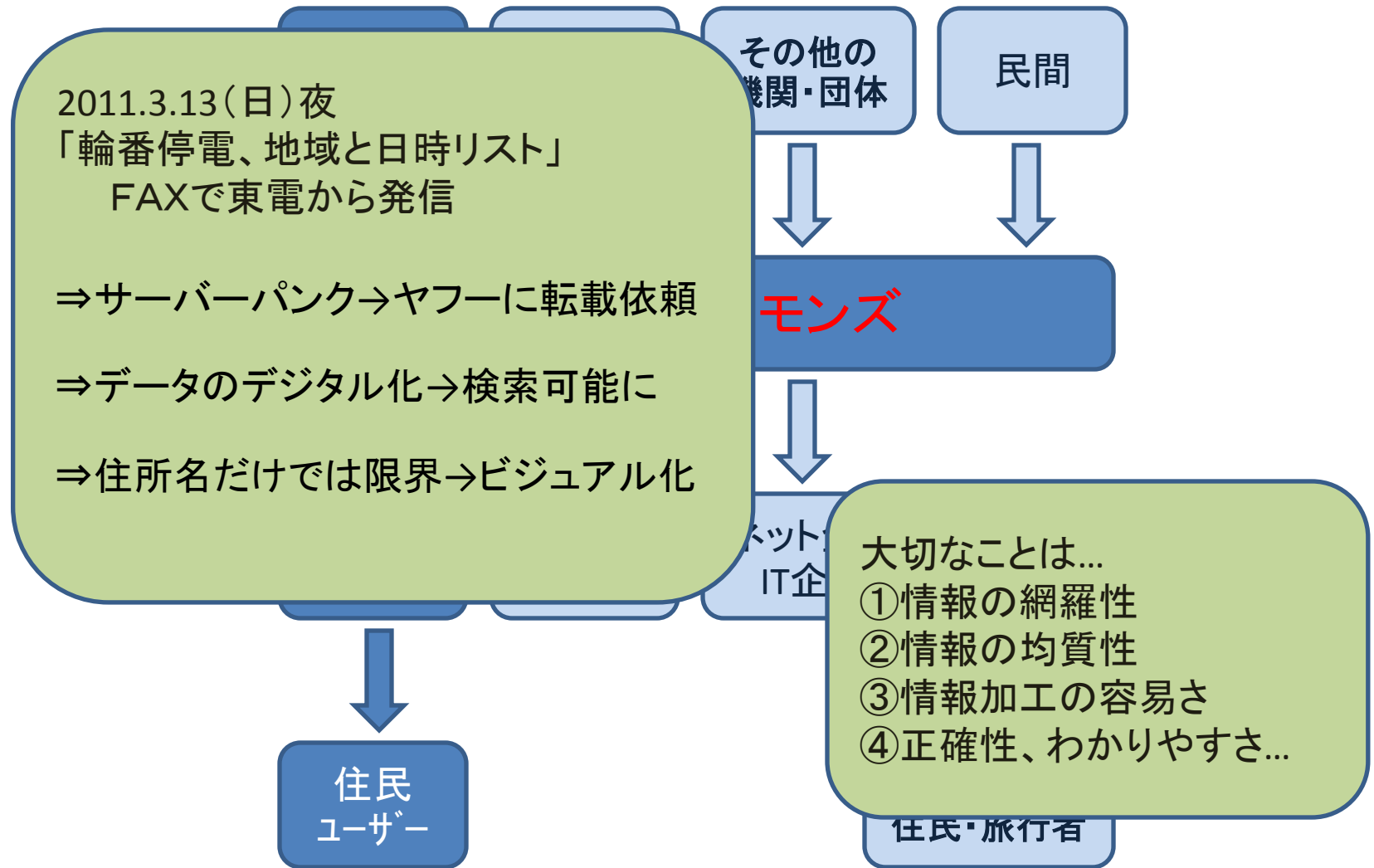
生活者の媒体接触の多くがモバイルに移行しているためです。



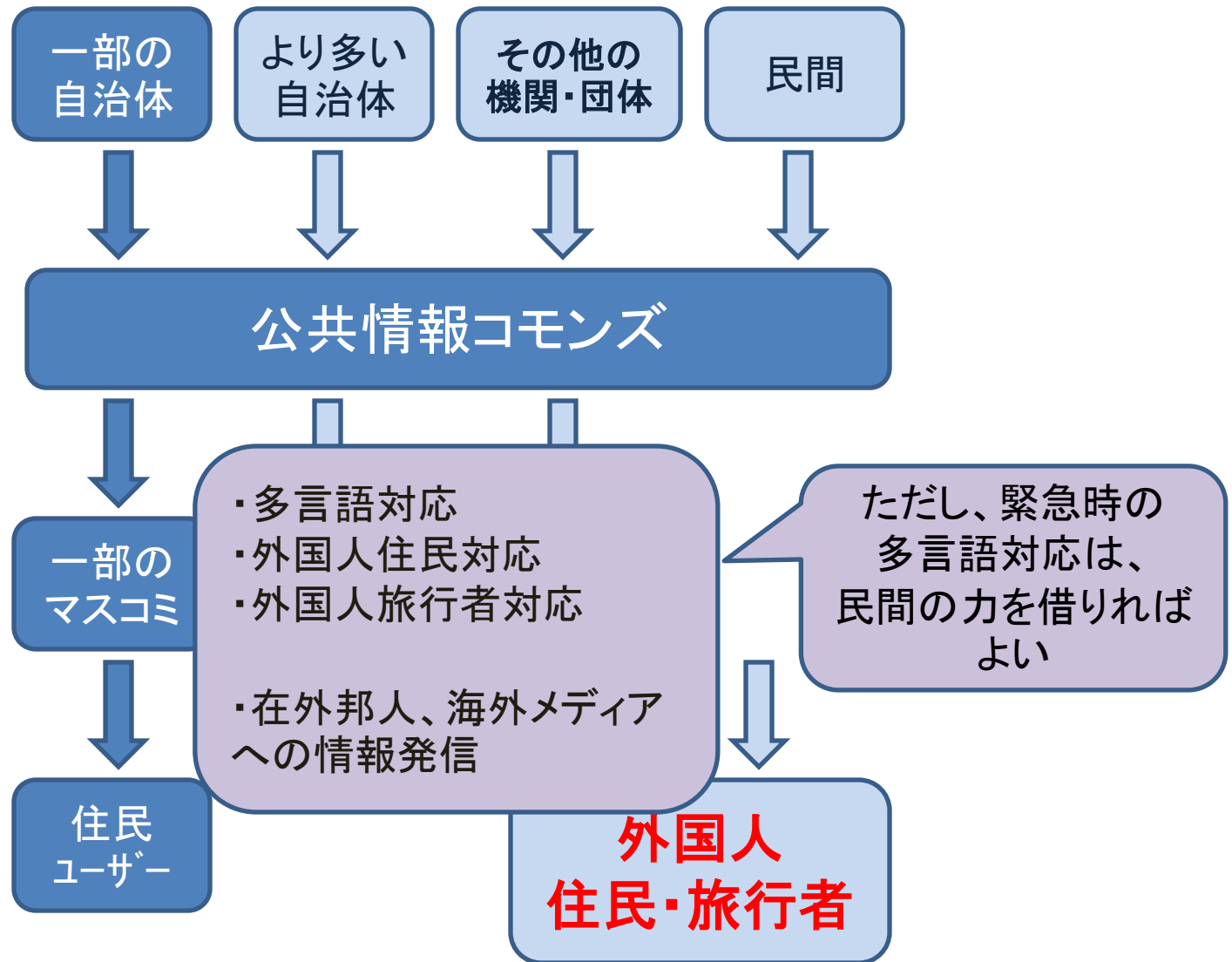
2) モバイル対応



3)情報のデジタル化



4) 多言語化、国際対応



5) 民間活用

